



トラブルシューティング

- [リセット ボタンの使用 \(1 ページ\)](#)
- [アクセス ポイントの LED の確認 \(2 ページ\)](#)

リセット ボタンの使用

リセットボタン ([コネクタおよびポート](#)を参照) を使用して、AP を工場出荷時のデフォルトにリセットしたり、AP の内部ストレージをクリアしたりできます。

AP を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 アクセスポイントのリセットボタンを押し、AP の起動サイクルが終わるまで押したままにします。

ステップ 2 タイマーが開始されると、AP ステータス LED が赤色に変わります。リセットボタンを 20 秒以上 60 秒未満押し続けます。次のことが行われます。

- AP ステータス LED が赤色に点灯します。
- AP ストレージディレクトリ内のすべてのファイルがクリアされます。
- 完全な初期設定へのリセットがトリガーされます。
- FIPS モードフラグも、AP の完全な初期設定へのリセット時にクリアされます。FIPS フラグが設定されている場合、コンソールアクセスは無効になります。

(注)

リセットボタンを押したまま 60 秒以上が経過した場合は、操作の誤りと思われて、変更は行われません。

アクセスポイントのLEDの確認

コネクタおよびポートに示すように、APの前面パネルには、システムステータスLEDとRSSI LEDの2つのLEDがあります。



(注) LEDステータスの色は、装置ごとに色の強さおよび色彩が若干異なります。これは、LEDメーカーの仕様の正常な範囲内であり、障害ではありません。ただし、LEDの強さはコントローラから変更できます。

システムステータスLED

システムステータスLEDはさまざまな状態を示します。次の表で詳細を説明します。

表 1: システムステータスLEDの信号

LEDメッセージタイプ	色	意味
Cisco URWB モード		
リンボー（プロビジョニング）モード：フォールバック	青色の点滅（短い点滅）	DHCPサーバーにIPアドレスを要求している状態。
リンボー（プロビジョニング）モード：DHCP	青色の点灯	このステータスは、IPアドレスがDHCPサーバーから取得されたことを示します。
WGB Mode		
アソシエーションの状態	赤色の点滅	このステータスは、ワイヤレスクライアントが関連付けられていないことを示します。
	緑色の点灯	正常な動作状態で、少なくとも1台のワイヤレスクライアントが装置にアソシエートされています。

RSSI LED

RSSI LEDは、次の表に示すように、SNR/RSSIの強度を示します。

表 2: RSSI LEDの信号

LEDステータス	RSSI/SNRステータス
Cisco URWB モード	

LED ステータス	RSSI/SNR ステータス
緑色の点灯	非常に良好 (SNR 25 dB 以上)
緑色の点滅	良好 (15 ≤ SNR < 25 dB)
黄色の点灯	不良 (10 ≤ SNR < 15 dB)
黄色の点滅	非常に不良 (SNR 10 dB 未満)
WGB Mode	
緑色の点灯	非常に良好 (RSSI が -71dBm 以上)
緑色の点滅	良好 (-81 ≤ RSSI < -70 dBm)
黄色の点灯	不良 (-94 ≤ RSSI < -81 dBm)
消灯	非常に不良 (RSSI -94 dBm 未満) (注) RSSI LED が消灯している場合は、システムステータス LED を使用して WGB の状態を確認します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。